

ゆう ☆ さぼ 通信



2022年3月
NO.43

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮20-21
TEL:0774(26)3007 FAX:0774(26)8182
E-mail yusapo@me.com

ホームページ 【ゆうさぼ】で検索！
そらいろブログ QRコードを読み取り→



2月3日、そらいろ勉強会をオンライン開催しました。テーマは『外出支援での視覚支援の工夫』で、講師は『自閉症eサービス@京都・滋賀』の事務局長をされている前野篤史さんでした。お出かけの事例を元に様々な工夫を学びました。自閉症の障がい特性も確認しながら、その人に合わせた視覚支援を考えると、ということ学びました。文字で理解される人の例では、『予定の変更に加えて、変更の理由もきちんと文字で伝える』という学びもありました。お出かけには割と変更がつきものです。電車が遅れたり、行



至極のドリンクで笑顔がこぼれます！

楽しいお出かけを支えるために



き先が臨時休館だったり、時間がなくなり何かを中止しないといけなかったり…と色々あります。目で見て理解することが得意な人に、一生懸命長々と口頭で説明すると、しんどい思いをさせてしまうこともあると思います。「何も言われたいし分かってくれたのだらう」とは考えず、「その人の個性・障がい・特性を理解した上で様々な工夫をする」という事を学べた時間でした。

新型コロナウイルスの影響で近場ばかりのお出かけが続く日々です。それでも季節は確実に移り変わり、寒い時期が過ぎ、屋外でも過ごしやす



(稲葉)

くなってきました。寒いのが苦手な人にとっては、冬はしんどいお出かけもあつたかと思えます。折角のお出かけが辛い時間にならないように様々な準備をする訳ですが、コロナ禍の為、行き先に制限がある今は、特に食事選びに気合いが入ります。好き嫌いとおアレルギー、食事量の制限などはきちんと把握しておきます。ご本人の理解の仕方に合わせて、事前に選択肢を用意することもあります。スマホの画像を見せることもありま

すし、店の紙面リーフレットをいくつか用意しておくことも多いですね。お店のタブレットメニューは便利ではありますが、「さっき見た〇〇と、どちらが良いですか？」という風に比較する時、人によっては紙のメニューの方が良かったりもします。後は何を食べるかです。最近はお店内を避けて

テイクアウトが多いです。スーパーでポテトサラダを買って、お店でメインを買うというのが定番の人もおられます。色んなお店で一品ずつ買って食べるの良いいところですね。

お出かけ支援前は、事前にあれこれ考えながら準備をしますが、私はその時間が好きです。「これ要るかな？」と考えながら、つい荷物が多くなる時もあります。できる限り身軽で動きたいので、使いやすい動きやすいカバンを求め続けています。ポケットが沢山あって、ペンや体温計がサツと取り出せて、チャックがスムーズな物を求めています。現在、いくつかを所有していますが、『コレ！』というものに出会えていないのが悩みです。ヘルパーあるあるなのでしょうか。

新年度に向けて

新年度は出会いと別れの季節でもあります。今年度も新職員の採用はなく、法人内に新たな出会いはありません。外部関係機関からは異動の連絡を受けることが増えてきました。長くお世話になった方が異動されるのは寂しさもあります。新天地での活躍を期待しています。4月から新生活を始められる利用者の方もおられます。良いスタートになりますように。(中野)



賛助会員 募集

年会費 1口 2000円
(団体の方は2口以上でお願いします)

【郵便局から振込】

銀行 ゆうちよ銀行
記号 14410
口座番号 17731231
名義 トクヒユウ サポート

【郵便局以外の金融機関からの振込】

店名 四四八
店番 448
預金種目 普通預金
口座番号 1773123

振込をして下さる方は、お手数ですが下記連絡先まで連絡して下さい。お名前・ご住所などを聞かせていただきます。

特定非営利活動法人ゆう・さぼーと
0774(26)3007
中野裕介

法人・事業所住所が変わります

2022年4月1日より、法人所在地と事業所所在地が下記の通り変わります。新しい事務所に移します。今まで使っていた事務所も継続して使いますので、郵便物などは旧住所に送っていただいても確認できます。新しい場所でも地域に根ざした活動を続けたいと思っています。

【新住所】

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮20番地21

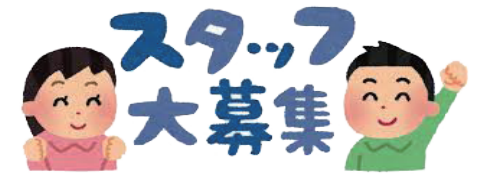
*旧事務所から東へ徒歩1分



新しい拠点ができ
新たなスタッフと一緒に
新しい働き方を
していきたいです!



3階建、5LDKの一戸建て住宅です。



正職員・パートのヘルパーを募集中!
*詳細は電話やメールでお問い合わせ下さい!

支えて下さり ありがとうございます

正会員：13名 32口
賛助会員：13名 22.5口
(2022年3月31日現在)

【寄贈品】

テーブル、椅子(長谷川様)
ソファ、テレビ、棚(中野様)
経口補水液(中野様)

(2021年12月1日～2022年3月31日)

入所施設で暮らす方々へ

ガイドヘルプを届けたい!

私費サービス利用料負担の軽減にお力を下さい

下記の口座から寄付していただくことができます。

【銀行振込】

京都信用金庫 本店(普) 2144120
公益財団法人京都地域創造基金

【郵便振替】

00930-4-312262
京都地域創造基金寄付口座
(通信欄に『ゆう・さぼーと』と記載)

編集後記

前号から間が空き、年度末ギリギリに発行することになってしまったのは編集者の怠慢です。効率良く仕事できるように自己改革を進めなければいけません。長引くコロナ禍、ウクライナでの戦争など暗いニュースが飛び交う中で、国内の明るいニュースといえば『ビッグボス』関連ではないでしょうか。ここ数年間は何かと忙しくてプロ野球から遠ざかっていましたが、今年は何かと話題が多いので注目しています。長年虎党だった私が、今シーズンに限ってはパリーグを見てしまっています。ビッグボスの影響は計り知れないですね。全く知らなかった北の大地の選手名を覚えてきています。開幕から連敗スタートでしたが、今後の活躍に期待です。2022年度は新しいことが始まる年になります。事務所が新しくなるだけでなく、働き方も変わります。スマホやタブレットを導入し、ICTの活用を進めます。オンライン会議や研修もスタンダードになってきています。新しい時代に合わせた働き方を進めていくことが求められます。ビッグボスには遠く及びませんが、私もリトルボスとしてリーダーシップを発揮し、法人全体に活気を取り戻したいと思っています。(中野)